

茨城県生協連ニュース 臨時号 No.7

茨城県豪雨災害復興関連情報 がんばろう！

2015 年 9 月 17 日 発行: 茨城県生活協同組合連合会 水戸市梅香 1-5-5JA 会館分館 5F 電話 029(226)8487

今回は常総市ボランティアセンターに派遣しているいばらきコープ佐藤さんからの報告です。

＜常総市災害ボランティア活動の様子＞

シルバーウィーク初日のボランティアセンターの様子をお知らせします。

① 常総市内の様子

昨日と一昨日雨が降ったので、床上浸水のお家はさらに湿ってしまった模様。最初の泥が固まって、その上に雨が降ったので排水も悪化したとのことでした。

市街から親戚の家のかたづけの手伝いに来られていることもあり、市内は混雑していたそうです。

② 支援先の様子

ボランティアセンターに支援要請されている方の大半は、高齢者夫婦や高齢者のひとり暮らしの方。3 日ぐらい片付けがんばったが、まだたたみをあげられない、そんな方々からの要請が寄せられています。

③ 今日のボランティアさんは

常総市内 1,700 人のボランティアさんが集まりました。車で来られた方は 1,200 人、公共交通機関で来られた方が 500 人、合計 1,700 人

半分が埼玉、東京、神奈川などの県外から。県内は、土浦、つくば、守谷市内から。30 代中心に幅広い年代の方が集まっているそうです。筑波大、国土館大、流通経済大などのボランティアグループもこられてました。

ボランティアセンターは新たに2カ所開設し、3カ所でボランティアさんをうけました。

1軒のお家に6人ぐらいのボランティアさんを派遣、お家の片付けにあたってもらったそうです。

全体 300 軒ぐらい対応できたそうです。まだまだ応えきれていないそうで。



【常総市ボランティアセンター】

＜常総市炊き出しセンターの様子＞

常総市中妻公民館に開設した炊き出しセンターでは、地元の方にだんだん認知されるようになってきたこともあり、利用者が増え続けています。

被災者のお宅への食事配達には、おむすび、漬物、みそ汁です。軽自動車に積み込み、地元の人といっしょに配達しています。最初は不審者かと思われ、食事を受け取ってもらえなかったそうです。そこで地元の方も一緒に配達に同行してもらっています。みそ汁は鍋にいれ、配達先で容器に移しています。

お米は毎日2俵(120キロ)炊いています。そのため、野菜やお米がすぐそこを突いてしまいます。

お米や野菜の無償提供をお願いしています。ご協力ください。

＜お問い合わせ＞茨城県生活協同組合連合会(担当 古山・原) TEL 029-226-8487 Fax 029-224-1842

Mail ibkenren@ibaraki-kenren.coop

以上

